

小平市公共施設等総合管理計画（素案）に対するパブリックコメントの実施結果

1 実施の概要

期間	平成29年1月20日～2月19日	
意見応募者数	2人 市内在住2人 男性2人 女性0人	
提出の方法	持参	1人
	送付	0人
	ファックス	0人
	メール	0人
	市ホームページ	1人

2 意見等に対する対応状況

反映済み	2件
反映する	0件
反映しない	0件
参考意見	1件
その他	1件

3 意見等への対応

番号	意見等	検討結果	対応
1	公共施設の「基本的考え方」や、小平市の現状と課題を踏まえて管理計画を推進していくことです。関連して、財政と投資額の範囲や、市民の安全・安心を確保し、現在の行政サービスの質が低下しないよう必要な公共施設の機能を維持することが大切です。	本計画（素案）の第2章「小平市を取り巻く状況」及び第3章「公共施設等の現状と課題」を踏まえて、第4章「公共施設等の管理に関する基本的な考え方」に基づき、安全等に配慮し、公共施設等の総合的で計画的な管理を進めます。	反映済み
2	小平市が管理する公共施設を広く共有化を図り、全庁的な情報管理の検討の推進を進めていくことです。要は、公共施設の基本的な個別計画を全庁横断的・将来的・経営的な検討体制を構築し、持続可能な公共施設の管理に取り組むことです。市は、公共建築物やインフラ施設の長寿命化や、あり方や管理の推進計画に取り組んでおり、本計画（素案）の基本的な考え方・方針の基本となる施策部分を取りまとめていくことです。今後は、「素案」等を踏まえて各個別施設の計画策定の進捗を図り、人口・財政の将来を見すえ、持続可能な管理・更新の取組を進める必要があります。そのためには、全庁横断的に将来性や行政経営的な視点を踏まえた検討が行えるよう、現行のしくみ・体制の見直し、再構築を行うことです。	本計画（素案）の推進体制については、第6章「推進体制及び進行管理」において、庁内関係部署の横断的な連携体制により、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを示しています。また、本計画の進行管理については、すでに策定されている個別施設計画における内容が多くあるため、各個別施設計画において行うこととしています。	反映済み
3	防災面でも、府中街道の計画は早急に進めるべき。また、都道は東京都と適切に摺り合わせて欲しい、市内の樹木すべてが無くなるような表現をする市民活動には強烈的な違和感を感じる。	小平都市計画道路3・2・8号線（府中所沢線）については、平成25年7月の事業着手以降、東京都において、事業に係る用地の取得を進めていると伺っています。都道の整備については、適宜、東京都と調整を行っています。	参考意見
4	男女共同参画で香山りかを税金で呼ぶのも、違和感を感じる。堂々と反日活动する人物ではないか。納税者として納得かない、彼女を呼ぶ理由、説明して欲しい。	本計画（素案）の内容とは関係がございません。	その他